

平成 27 年 機械修理業・自動車整備業における労働災害事例

長野労働局

整理 番号	事故の型	災 害 の 概 要
1	激 突	・ハイド板の上に乗って、水圧器を使ってオイルの漏れた重機の洗車作業中、足が水で滑り、ハイド板とゴムベルトの隙間に足がはさまり、そのまま上半身が倒れたため膝を痛めた。
2	はさまれ 巻き込まれ	・重機の整備作業中、キャタピラにはさまっている石を手で取り除こうと、動いているキャタピラに手を出してしまい、手をはさまれた。
3	飛来、落下	・重機のブームを伸ばした状態で残圧抜きを実施後、ブームシリンダ落下防止弁の分解を始め、リリーフ弁を交換しようとした際に、スプールが飛び出して手首に当たった。
4	はさまれ 巻き込まれ	・ハーベスタの修理中、点検口を閉めようとしたところ、手指がラセンに巻き込まれた。
5	はさまれ 巻き込まれ	・大型ダンプカーのリヤリーフスプリングの組立作業中に、手指をはさんだ。
6	はさまれ 巻き込まれ	・スプリングブッシュ交換作業中、ハンマーの柄の部分とドラムの間 に手指をはさんだ。
7	崩壊、倒壊	・建設機械のアタッチメントを床上操作式クレーンでつり上げる準備中、クレーン操作者が、つりチェーンのフックの一つがアタッチメントに引っかかったことに気づかないまま操作したため、バランスを失ったアタッチメントが被災者側に倒れた。
8	はさまれ 巻き込まれ	・バスの車体を上げていた馬ジャッキを外すため、車体の後部をジャッキで上げ、運転席側の馬ジャッキを外した後、反対側の馬ジャッキを取り外そうとした際に、車体に掛けていたジャッキが横滑りをしたため、馬ジャッキと車体の間に手指をはさまれた。
9	墜落、転落	・交通事故現場で事故車両をレッカー移動後、暗闇の中を自分の車に戻る際に、用水路へ転落した。
10	墜落、転落	・軽トラックの荷台サビ部分の塗装のため、荷台に乗りサビを確認した後、トラックから降りようとした際に、アオリ戸から足を踏み外して転落した。
11	動作の反動	・ぬかるみにはまったトラックを引き出すため、トラックにスリングとウインチを掛けてレッカー車で引っ張る作業で、車両間を歩行移動中に体のバランスを崩して、足に重心がかかってしまい、膝を痛めた。
12	無理な動作	・トラックを洗浄のため、電動チルト式でないキャブを持ち上げようとした際に、腰を痛めた。

整理 番号	事故の型	災 害 の 概 要
13	転 倒	・バスのバッテリーが入っている蓋にぶつかって転倒した。
14	転 倒	・構内で除雪作業中、凍結面で足を滑らせて転倒した。
15	転 倒	・工場内を移動中、床と車両を固定するために備え付けてあった鎖に 躓いて転倒した。
16	転 倒	・敷地内で、後ろを気にしながら走った際に、工場と舗装の段差で躓 き転倒した。
17	はさまれ 巻き込まれ	・洗車機横の通路で、ナンバープレートを車のフロント部分に取り付 け中、他の従業員が回送予定の車をバックしてきたため、車と車の間 にはさまれた。
18	交通事故	・整備済みの車を顧客先に運ぶ途中、公道で停車中のところを後ろか ら大型ダンプカーに追突された。

注：労働者死傷病報告を基に作成